

# 特定非営利活動法人 奈良県防災士会

## 令和4年度 第2回 理事会 議事録

1. 日 時 令和4年8月27日（土） 午前9時00分から10時00分
2. 場 所 三宅町あざさ苑
3. 出席者数 理事総数18名のうち出席者数14名・表決委任者数 3名  
監事総数3名のうち出席者数3名
4. 報告事項
  - 報第1号 研修会と訓練応援募集について
  - 報第2号 広報誌発送について
  - 報第3号 県支援事業と防災防犯リーダー研修について
  - 報第4号 日本防災士会本部理事会、女性防災推進委員会の報告について
5. 協議事項
  - 議第1号 災害復興支援金について
  - 議第2号 当面の日程について
6. その他
7. 議事の経過の概要及び議決の結果
  - (1) 開会
    - 理事長末田政一氏が開会を宣言した。
    - 司会者である八幡領事務統括から本会が定款第36条に基づき成立している旨の報告がなされた。
  - (2) 議長選出
    - 定款第35条により理事長が議長を務める。
  - (3) 議事録署名人の選出及び書記記録人の指名
    - 議長より議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、「議長一任」の声があったので、議事録署名人に板谷理事・八木沢理事を選出することに決定した。
    - なお、本理事会記録者に八幡領理事を指名した。

#### (4) 議事審議

議長が議事の審議開始を宣言した。

##### 一. 報告事項

報第1号は、植村副理事長から以下のとおり報告された。

10月23日の県防災訓練は会場が狭いことが分かった。また、県の看護師会の避難所開設運営訓練と同時進行となるだろう。募集を掛けて参加される方の内、これまで避難所開設運営訓練を経験した方を中心に訓練を行い、残りは避難者等のエキストラで加わっていただく。各自、別途案内するところまで参集下さい。

11月19日の大和高田市社協の災害ボランティアセンター立上訓練は、県の社協が各市町村の社協を指導することになるため、防災士会としては訓練エキストラ等の役を担うことになる。

11月27日の県立国際高校での訓練は、去年の先端大学での訓練と同じイメージでよい。ただ、今回は地元の自主防災会さんも一緒に入っの訓練となる。役割分担等は別途連絡する。

12月12日の斑鳩町の訓練は、具体的には決まっていない。

北葛城郡社会福祉協議会が、広陵町で災害ボランティアセンター立上げ訓練を予定している。広陵町の自主防災会メンバー中心の訓練となる。

三郷町社協より、連続講座実施依頼を受けている。

平群町からも災害ボランティアセンター立上訓練の話がある。

報第2号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

広報誌の投函については古瀬副理事長にお願いする。

報第3号は、末田理事長から以下のとおり報告された。

県の支援事業については、当面の日程に記載されている事業しか決まっておられません。

防犯防災リーダー研修については、10月2日予定である。マイタイムラインでは、応援が必要となる。ご協力願う。

報第4号は、植村副理事長、石川理事から以下のとおり報告された。

本部理事会は10月10日に開催予定である。

8月は会合なし。次回は9月8日予定。11月中の土曜日夜にスキルアップ研修を企画している。

以上、報第1号から報第4号議案について全員異議なしとし承認された。

## 二. 協議事項

議題1号 災害復興支援について、末田理事長、植村副理事長から以下のとおり提案説明がなされた。

新潟県でかなり被災されている模様。全国的に災害が発生しているが、災害ボランティアの受け入れはまだまだ厳しい状況。災害ボランティアとして派遣、金銭による支援、物資の支援の三択あるが、新潟支部の活動を支援してはどうか。

具体的には、新潟県支部への支援については、金銭での支援を行う。

ホームページにて支援金を募る案内を行う。

上記2点について、理事会で諮ったところ、質問意見なしであったため、表決を求めたところ全員一致で災害復興支援を承認した。

議題2号 当面の日程について、八幡領理事から会議資料より説明があり修正、追加等が行われ可決承認がなされた。

## 三. その他報告、協議事項

なし。

次回理事会の日程について協議の結果下記のとおり決定

次回理事会は、通常理事会とする。

日 時 令和4年10月23日(日) 午後1時30分

会 場 奈良県社会福祉総合センター

以上をもって、議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和4年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩